



つ く る

1年2組学級通信 9月1日 第13号



夏休みがあけて

夏休みがあけ、子どもたちが元気に登校してくる姿を見て、うれしく思います。コロナ対策で、活動に制限もある中で、楽しそうにしている姿を見てホッと安心しています。

7月の末から、プロジェクト学習の授業で、植物の自動水やり機のアイディアを考えてきました。そのアイデアをもとに夏休み期間中に制作し、夏休み明けの授業で発表をしました。発表の際には、ステップチャート（考える技）を使って、どの順序で話せば他者により伝わるかを考え、話をしました。どの作品も素敵で、発表を見た子どもたちからは「〇〇さんのが面白かった」「自分の考えたアイデアで、じっさいに作れたのがうれしかった」という声がありました。ご家庭でもご協力いただき、ありがとうございました。（乗松）

プログラミングって何だろう

プロジェクト学習の授業で使うため、プログラミングについて以下のような手順で学習をしました。

- ①プログラミングのゲームをする。
- ②自分たちでもプログラムを組んで、キャラクターを動かす。
- ③身の回りでプログラミングが使われているものを調べる。
- ④プログラミングとは何かということについて考える。
- ⑤まとめる

最初は、プログラミングと聞いてもピンと来てなかった子どもたちも、授業のまとめでは、プログラミングによって私たちの生活が支えられたり、便利になったりしていると、気づいたことを発表してくれました。（乗松）



TOEFL Primary の試験を受けました。

リーディングとリスニングの試験を受けました。問題によってはかなり難易度の高いものもありましたが、子どもたちは最後まで粘り強く解こうとしていました。振り返りでは、これからもメトロラーニング、kidsAtoZ、マイクロステップ（英単語）などを継続して頑張っていきたいと話をしていました。初めての試験本当にお疲れ様でした♪（乗松）



～たくさんの箱をつかって～

休み明け初めての図工では、たくさんの箱で造形遊びをしました。最初に4つずつの箱を渡すと、早速並べたり、積んだりして、滑り台や、戦車を作る子、足りないからとお友達と協力して、ロボットをつくる子たちがいました。少しすると、「もっと必要!」「もっと欲しい!」「もっとあればな～」という声がどんどん増えていき、集まった箱を全部見せると、「わあ～!」「よっしゃ～!」と子どもたちのやる気MAX!!!

手を動かしているうちに子どもたちはどんどん発想を広げ、ただの箱たちが船やサメ、お家などに大変身。「もっとこうしたらいいんじゃない?」と友達同士で話し合い、協力して作り続ける姿があり、改めて子どもたちの発想の豊かさを実感しました。タワーを作っていた子たちは、どうしたら高く積み上げることができるのか考え、自分の身長より高く積みあげることができるとみんなとても盛り上がっていました。

箱集めにご協力頂き、ありがとうございました。ご協力頂いた箱を使って、子どもたちはとても生き生きと活動を行っていました。本当にありがとうございました。（中山）



